

平成29年春の消防関係叙勲及び褒章伝達式の挙行

総務課

【第28回危険業務従事者叙勲】

第28回危険業務従事者叙勲が4月29日付で発令され、全国の3,621名に授与されました。

そのうち、消防職員として危険性の高い業務に精励し、社会公共の福祉の増進に寄与された652名が受章し、伝達式を5月10日、5月11日の2回に分けて総務省講堂において開催しました。

なお、勲章別の受章者数は次のとおりです。

第28回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章・・・357名
 瑞宝単光章・・・295名
 合計・・・652名

【平成29年春の叙勲】

平成29年春の叙勲が4月29日付で発令され、全国の4,080名に授与されました。

そのうち、消防関係では永年にわたり国民の生命等を火災等の災害から防御し、消防力の充実強化に尽力された606名が受章し、5月15日、ニッショーホールにおいて伝達式を開催しました。

なお、勲章別の受章者数は次のとおりです。

平成29年春の叙勲

旭日小綬章・・・1名
 瑞宝小綬章・・・19名
 旭日双光章・・・3名
 瑞宝双光章・・・110名
 瑞宝単光章・・・473名
 合計・・・606名



危険業務従事者叙勲伝達式（1回目）の様子



高市大臣による式辞（危険業務従事者伝達式（1回目））



高市大臣から受章者代表への勲記・勲章伝達（危険業務従事者叙勲伝達式（1回目））

【平成29年春の褒章】

平成29年春の褒章が4月29日付で発令され、全国の754名に授与されました。

そのうち、消防関係では、自己の危難を顧みず人命救助に尽力された方々や、消防機器の研究開発及び製造販売業務や消防設備保守業務等に精励し、業界の発展に大きく寄与された方々及び永年にわたり消防防災活動に献身的に努力し消防の発展に大きく寄与された消防団員、計102名が受章し、5月16日、東京消防庁スクワール麹町において伝達式を開催しました。

なお、褒章別の受章者数は次のとおりです。

平成29年春褒章

紅綬褒章・・・ 3名
 黄綬褒章・・・ 7名
 藍綬褒章・・・ 92名
 合計・・・102名

それぞれの伝達式では、伝達者（高市総務大臣(危険業務従事者叙勲伝達式（1回目）及び春の叙勲伝達式)、島田総務大臣政務官(春の褒章伝達式)又は青木消防庁長官(危険業務従事者叙勲伝達式（2回目））から受章者代表へ勲記及び勲章（章記及び褒章）が手渡されました。

受章者代表からは、「地域の安全確保のため更に尽力します。」と誓いの言葉を含めた謝辞が述べられました。

また、式典後、受章者は皇居において天皇陛下（5月15日、16日は皇太子殿下）に拝謁しました。



青木長官から受章者代表への勲記・勲章伝達
 (危険業務従事者叙勲伝達式（2回目）)



高市大臣から受章者代表への勲記・勲章伝達（春の叙勲伝達式）



受章者代表謝辞を受ける島田政務官（春の褒章伝達式）

問い合わせ先

消防庁総務課
 TEL: 03-5253-7521